

下田歌子賞表彰式と記念フォーラム

ともに学び、教え合う生き方

〜今、家庭教育を考える〜

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。

市では、平成15年度から岩村町出身の女子教育家、下田歌子先生の業績を顕彰し、その生き方、考え方を学ぶ「下田歌子賞」を創設し、全国にエッセイを募集してきました。

このたび、同賞の表彰式に併せて、審査委員長の作家、童門冬二先生をコーディネーターに、下田先生を学祖とする実践女子大学の飯塚学長、当市の三浦教育長が、下田歌子賞の受賞作品を通して家庭教育の大切さ・子育ての在り方、故郷への思いなどについて語り合います。

に確かな指針が求められている今、その答えがここで見つかるかもしれません。ぜひ、この機会に家族皆様さんで参加ください。



童門冬二氏 作家



飯塚幸子氏 実践女子大学学長



三浦忠信氏 市教育長

よる)、審査講評(童門冬二先生)(休憩)

【記念フォーラム】「ともに学び、教え合う生き方」今、家庭教育を考える」午後2時15分

基調発表「下田歌子に学ぶ家庭教育のあり方について」飯塚幸子氏(実践女子大学学長)、受賞者らと交際のディスカッション「パネリスト」童門冬二氏(作家)・飯塚幸子氏・三浦忠信(恵那市教育長)、童門冬二先生によるまとめ、閉会

【下田歌子賞のあゆみ】

○第1回(平成15年度)テーマ「男らしさ、女らしさ」(エッセイ)

○第2回(平成16年度)テーマ「出会い」(エッセイ)

○第3回(平成17年度)テーマ「家族みんなで考えよう。わが家の約束ごと」(標語)、「わたしの誇る恵那市のよさ」その美しい心と伝統」(エッセイ)

○問い合わせ 社会教育課文化係(内線649)

今回の広報には「議会だより」「いっしょに手をつなご」が折り込んであります。読むときは、はずしてお読みください。